

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	難治性卵巣癌に対する近赤外光免疫治療に関する有効性の検討		
1. 研究の目的と方法	<p>難治性卵巣癌患者に対して、近赤外光免疫治療が有効かどうかを明らかにすることを目的としています。</p> <p>近赤外光免疫治療とは、光反応性抗体（標的とする癌細胞膜の抗原に対する抗体に、光によって形状変化をきたす薬物を結合させたもの）を標的とする癌細胞膜に結合させた後に近赤外光を照射することで、癌細胞を迅速かつ選択的に損傷する治療法です。本研究では、近赤外線治療が卵巣癌に対しても有効かどうかを、基礎実験を通して検証いたします。</p> <p>基礎実験で治療効果を認めた抗体については、外科治療によって得られた卵巣癌組織検体を用いて、どの程度の患者さんが治療の対象となりうるかを再評価します。また、患者さんの疾患情報との比較検討も行います。</p>		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2026年12月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2014年1月1日～2023年12月31日までの間に東京慈恵会医科大学附属4病院において、卵巣癌・卵管癌・腹膜癌に対する外科治療を受けた18歳以上の方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	プレパラート：本学病理部に保存されている病理組織標本、ならびに組織から作成した未染プレパラート	
	(2)試料の取得の方法	手術の時に切除し、保存されている組織の一部をいただきます。通常は廃棄する予定の組織の一部をいただきます。	
	(3)情報の種類	基本情報：年齢、身長、体重、BMI、PS、家族歴 疾患情報：診断名、組織型、進行期年齢、再発時期・部位、最終生存確認日、転帰 検査結果：血液検査、画像検査、遺伝子検査情報、病理組織学的検討 治療情報：初回治療情報、化学療法、再発治療内容、	
	(4)情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	<p>あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。</p> <p>試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。</p>		
	(1)当施設の研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座
		氏名	岡本 愛光
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	

	(3)当施設の試料・情報の管理責任者	東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座 川畠 紗子
	(4)共同で研究を実施する施設とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2024年12月頃～	
【問い合わせ先】	<p>機関名：東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座 研究責任者：教授 岡本 愛光（おかもと あいこう） 窓口担当者：助教 川畠 紗子（かわばた あやこ） 電話番号：03-3433-1111（内線3521） 対応時間：平日 9:00 ~ 16:00</p> <p>機関名：東京慈恵会医科大学附属葛飾医療センター 窓口担当者：助教 鳴井 千景（なるい ちかげ） 電話番号：03-3603-2111（内線：5910） 対応時間：平日 9:00 ~ 17:00</p> <p>機関名：東京慈恵会医科大学附属第三病院 窓口担当者：助教 嘉屋 隆介（かや りゅうすけ） 電話番号：03-3480-1151（内線：3710） 対応時間：平日 9:00 ~ 16:00</p> <p>機関名：東京慈恵会医科大学附属柏病院 窓口担当者：助教 關 壽之（せき としゆき） 電話番号：04-7164-1111（内線：2183） 対応時間：平日 9:00 ~ 17:00</p>	

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。